

## 理論訓示 第2回 パズル道場の取り組み方

パズル道場には二つの取り組み方があります。

一つはスピードを意識して取り組む場合と、もう一つは、じっくり考えて取り組む場合の二つがあります。

スピードを意識して取り組む場合ですが、もう少し詳しく言うと、できるだけ速く解こう、という気持ちをつねに意識して取り組むということです。ただし、スピードを意識すると当然ミスが増えてきます。じゃあミスしていいのかというと、もちろん駄目です。ですからスピードを意識しながらも、ミスをしないようにしようという気持ちを普段以上に、持たなければならないのです。

もちろん最初からうまくはいきません。最初、スピードを上げようとするミスが増える。ミスを減らそうとするとゆっくりになっちゃう。これを自分なりにどうしたらいいかと頑張っ、作戦を考えて両方ともできるように取り組むことが大切です。

もう一つの取り組み方は、じっくり取り組むことですね。これは、あーでもない、こーでもないと何度でも諦めないで粘り強く取り組むということです。そして、余裕ができたら自分の作戦を考えるということです。このねばり強く考えることと自分の作戦を考えることは思考力を身に着ける上でとっても大切なことです。

そしてパズル道場のプログラムはスピードを意識して取り組む時間とじっくり考えて取り組む時間に分かれています。今、どちらをやるべきかこれがわからないときは先生に聞いてください。それでは、頑張ってください。